



札幌市消費者教育
イメージキャラクター
しろくま

子育てを安全に

～防げる事故を防ぐために～
札幌市消費者センター

子どもの健康、生命を脅かす「**不慮の事故**」は「見守る」だけでは防ぐことができません。

子どもの周囲の環境にちょっと注意を払い、対策を立てることで「**不慮の事故**」を防止できるケースが多くあります。

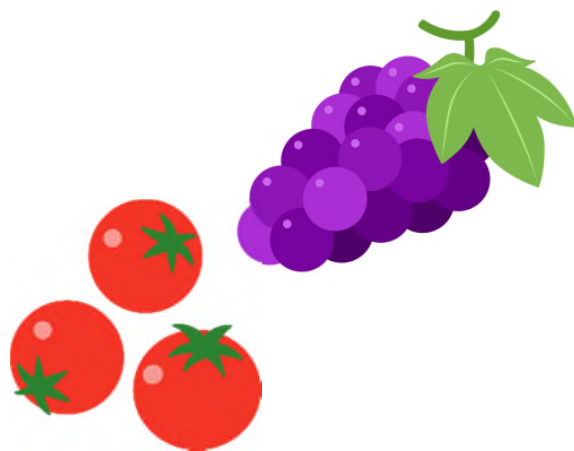
SAPP_RO

★事故事例と予防法★

【窒息の事故】

「食べ物による窒息」

◇ミニトマトやブドウなどの丸いもの



事故を防ぐポイント

ミニトマトやブドウなど、外側がツルツルして丸いものは $1/4$ 以下の大きさにカットしてから与えましょう。

* 窒息の原因になりやすい物 *

こんにゃくゼリー、ピーナッツなどの豆類、野菜スティック、アメ、キャラメル、ポップコーン、甘栗などの食品。
柔らかい布団など

★事故事例と予防法★

【おぼれの事故】

「浴槽での溺れ」

- ◇入浴時に親が目を離したすきに転落
- ◇一人で浴室に入り転落



事故を防ぐポイント

- ・入浴中は少しの間でも子供から目を離さない
- ・入浴後は浴槽の水を抜く
- ・浴室には外カギを付ける
- ・浴室を子どもの遊び場にしない

★事故事例と予防法★

【誤飲の事故】

「ボタン電池の誤飲」

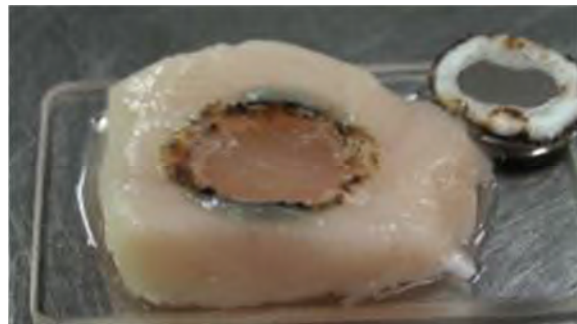


誤飲して短時間で消化管に潰瘍などの損傷を負う事故

鶏肉を使用した化学やけどの再現試験



テスト前



20分経過後

事故を防ぐポイント

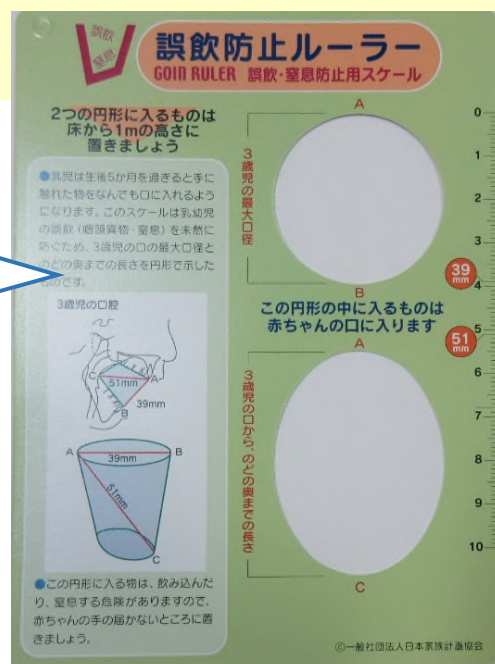
「誤飲防止ルーラー」で物の大きさを確認し、口径 39mm以下のものは子ども手の届かない場所に置く



誤飲防止ルーラー

子どもの口に入るものの大きさを図ることができます

※トイレットペーパーの芯でも代用できます
(直径 39mm)



★事故事例と予防法★

【転落・転倒の事故】

「乳幼児の歯ブラシによる事故」

歯磨き中に歯ブラシをくわえたまま転倒し、
口腔内に突き刺さるなどの事故

こんな時に事故が起こっています

- 歩きながら歯磨きをしていて転倒した
- 歯磨き中によそ見をして台から落ちた
- 歯磨き中にふざけて兄弟とぶつかった
- 歯磨き中にソファから落ちた



事故を防ぐポイント

- ・歯ブラシをくわえたり、持ったまま歩きまわらせない
- ・喉突き防止対策を施した歯ブラシを使う

★科学的データを使って対策する★

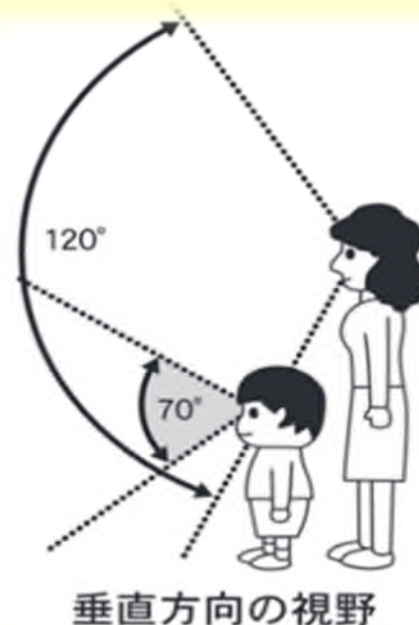
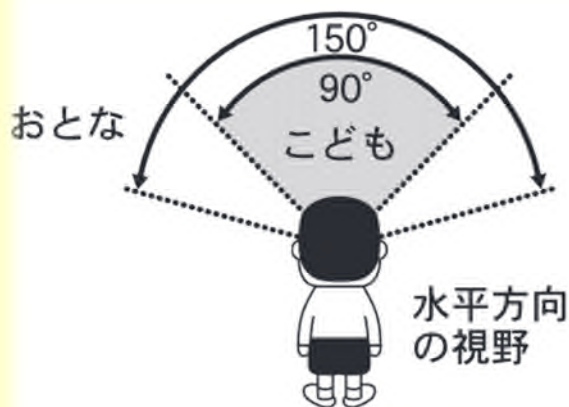
①子どもの手の届く範囲を知る

1歳 = 90センチ
2歳 = 110センチ
3歳 = 120センチ
4歳 = 130センチ
5歳 = 140センチ



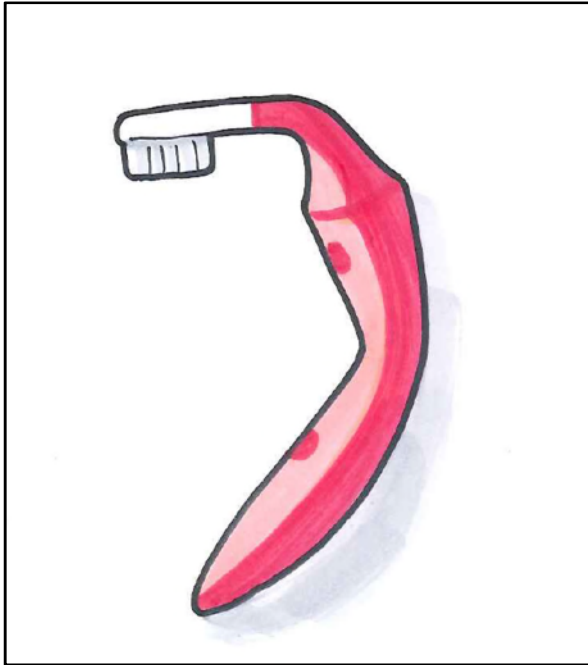
子どもの手の届く範囲を知り、危険なものや誤飲の可能性のあるものは、子どもの手の届かないところに置くようにしましょう。ただし、子どもの成長は早く、個人差もあります。実際に試して距離を確認しましょう。

②子どもの視野を知る

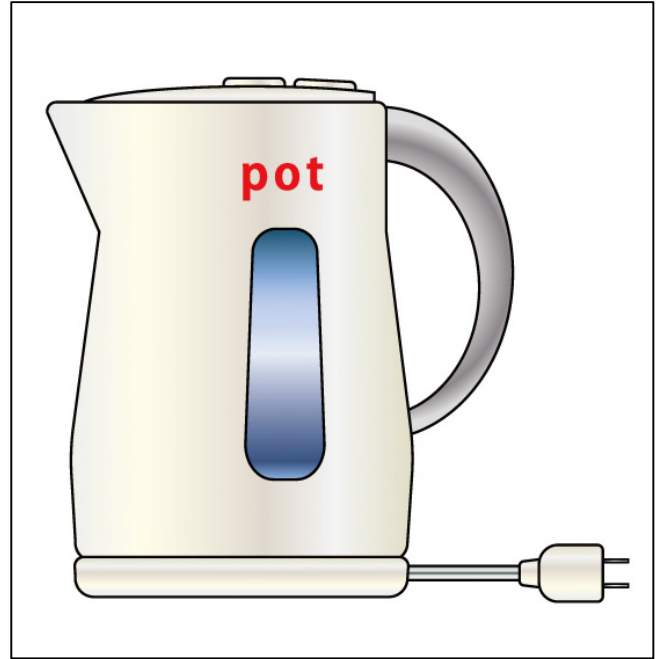


子どもの視野は大人が想像する以上に狭く、同じ風景を見ていても、大人とは見え方が違います。この視野の狭さを考慮して、家の中や身の回りの安全性をチェックすることが大切です。

曲がる歯ブラシ



湯漏れ防止機能付きケトル



【危険と思われるものの誤飲時の相談先】

○救急安心センターさっぽろ #7119
(272-7119)

○公益社団法人日本中毒情報センター
中毒 110 番

◇大阪中毒 110 番 072-727-2499

◇つくば中毒 110 番 029-852-9999

【最新の情報はこちらから】

札幌市消費者センター

消費者の契約に関するトラブルの相談先、消費生活の知識や最新情報などをお知らせしています。



<http://www.shohi.sl-plaza.jp/>

消費者庁

子ども安全メール・Twitter

子どもの事故を防ぐための注意点など様々な情報をメールやSNSで配信しています。



https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/child/project_001/

【契約トラブルや製品事故などの相談先】

札幌市消費者センター消費生活相談室

☎011-728-2121

〒060-0808 札幌市北区北8条西3丁目札幌エルプラザ2階

電話相談：午前9時～午後7時

来所相談：午前9時～午後4時30分

※土日祝日、年末年始は休み



または、**消費者ホットライン**

いやや
☎188

